

教室掲示

校内へ切 4月16日(木)

## 毎日希望奨学生募集のしおり

毎日新聞社  
毎日新聞社会事業団

東日本大震災で犠牲になられた方々に衷心からお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

毎日希望奨学金は、毎日新聞社会事業団(東京・大阪・西部)へのご寄付をもとに給付し、震災によって遺児となった高校生、大学生、専修学校生らの学業継続を支援します。

### ◇申請できる方

東日本大震災で保護者(父または母ら)が死亡または行方不明になり、学業継続が困難な状況になっている高校生、高等専門学校生、短大生、大学生、大学院生、専修学校生など。被災地以外の居住者も対象にします。奨学金受給者には、生活の様子を報告していただき、毎日新聞などで紹介することがあります。

### ◇奨学金額と送金方法

- (1) 奨学金は返還の必要がない給付方式で、月額3万円です。所定の日に申請者名義の金融機関口座に振り込みます。他の奨学金と重複して受給できます。
- (2) 給付期間は在学中の学校の正規の最短卒業年度までです。留年・休学した場合は、給付を停止します。

### ◇募集人員と出願方法

募集人員は、新入生を中心に約50人です。2026年4月21日(火)(必着)までに、申請書に記入のうえ郵送で提出してください。毎日希望奨学生選考委員会で書類審査し、申請者に結果を通知します。選考上必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。

申請書提出・問い合わせ先は

〒100-8051 東京都千代田区一ツ橋1の1の1

毎日新聞東京社会事業団「希望奨学金」係

電話 03・3213・2674

E-mail: mai-swf@fine.ocn.ne.jp

教室掲示

校内×切 4月23日(木)

詳細は総務部

奨学金係まで

公益財団法人 朝鮮奨学会

## 2026年度 高校奨学生募集要項

- 1. 応募資格** 次の事項に該当する者。
  - ①日本の各高等学校(高等専門学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校を含む)に在学している韓国人・朝鮮人学生(特別永住者証明書・在留カードの国籍表示が韓国もしくは朝鮮)。
  - ②成績優良(原則として前学年度の評定平均値 3.0 以上)であり、学費の支弁が困難な者。
  - ③2026年4月1日現在、満25歳未満の者(継続応募者は除く)。
- 2. 募集人数** 未定(2025年度採用実績 527名)
- 3. 募集期間** 2026年4月10日(金)10:00~5月11日(月)17:00 締切
- 4. 応募方法** 募集期間内に本会ホームページの「応募受付フォーム」から申請。
- 5. 必要書類**
  - ①応募者基本情報・奨学金応募理由等
  - ②顔写真(縦4cm×横3cm) 1枚
  - ③国籍と在留資格を証明する書類 1通(特別永住者証明書・在留カードのいずれか)
  - ④在学証明書 1通(2026年4月1日以降発行のもの)
  - ⑤学業成績証明書 1通(高校1年生は中学3年次のもの)

※上記②~⑤の書類は画像データにして応募受付フォームにアップロードしてください。

※応募手続はインターネット受付フォームでの一括申請になります。

応募に関する問い合わせは、下記の連絡先までお願いします。
- 6. 奨学金金額** 奨学金金額 月額10,000円  
**給付期間** 給付期間は1年間(2026年4月~2027年3月)  
※継続受給を希望する場合は、新学年度ごとに再応募し審査を受けなければなりません。  
※本会の奨学金は給付制であり返還の義務はありません。
- 7. 選考と決定** 本会の選考基準に従って書類審査を行う。6月中旬までに選考結果を本人および学校宛に通知する。
- 8. その他** 採用された学生は①奨学金自動受取申込(新規採用者のみ)②LINE 公式アカウント登録の手続きを完了すること。  
年2回(夏季及び年度末)レポートを提出すること。また、行事開催地域の採用者は本会所定の諸行事に出席すること。

※応募によって得た個人情報、選考および応募者本人との連絡以外の目的には使用しません。

※選考結果(採用および不採用)についての問い合わせには一切応じられませんので、ご了承ください。

連絡先

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-8-1 新宿ビル1階

電話 03-(3343)5757

ホームページ: <https://www.korean-s-f.or.jp>

\*電話対応時間 平日9:00~17:00



教室掲示

詳細は総務部 奨学金係

神08-募集案内

校内のみ 5/14(木)

公益信託 山内健二記念奨学育英基金  
2026年度 奨学生募集要項

1. 基金の趣旨	本基金は、山之内製薬株式会社(現アステラス製薬株式会社)創業者である故山内健二氏を記念して、兵庫県内の向学心に富み、学業優秀、品行方正でありながら、経済的理由により十分な教育環境に恵まれていないと認められる青少年に対して、奨学金を給付することで、前途有為な人材が育つことを願い、設定された基金です。
2. 奨学生の資格 *右記の事項全てに該当する者	(1) 兵庫県内の高等学校に在籍する生徒(学年は問いません) (2) 向学心に富み、かつ、成業の見込みがある者 (3) 学業、人物ともに優秀であり、品行方正な者 前年度又は中学3年時の少なくともどちらか一方の成績の平均が5段階評定換算4.3以上であること。但し、卓越した才能(国際科学オリンピック本選出場・(全国)弁論大会県代表選抜と同等以上のもの。スポーツ・芸術分野を除く)が認められる場合は、この限りではありません。 (4) 経済的理由により、十分な学習環境に恵まれない事情がある者 世帯合計所得金額300万円以下であること。 (5) 同一世帯に当基金の新規申請者、既存受給者が合計2名以上にならないこと (6) 在籍高等学校の推薦を受けることができる者 同一校からの推薦者は3名を上限とします。
3. 奨学金の額	月額 30,000円 (返還の必要はありません)
4. 給付時期・方法	(1) 給付時期: 毎年度4, 7, 10及び1の各月を給付月とし、以降の3ヶ月分に相当する金額を給付します。新たに奨学生となった者に対しては、当該年度の4月以降未給付の給付月分を、初回給付月に給付します。 (2) 給付方法: 記載いただいた奨学金振込口座に振込みます。
5. 給付期間	奨学生が在籍する学校の正規の最短修業期間とし、中途より給付の場合はその残りの修業期間を限度とします。なお、奨学生が休学又は長期欠席したとき等、奨学生としての資格を失ったときは、奨学金の給付を休止、停止或いは廃止します。
6. 選出奨学生数(予定)	在籍高等学校より推薦された全ての申請者の中から 全学年合計で23名
7. 申請手続	在籍高等学校の推薦を受けることのできる申請者は、以下の書類を在籍する高等学校を経由して受託者に提出してください。 ①奨学金申請書(含む 付表・推薦書、奨学金振込口座) ②中学3年時及び前年度の両方の成績証明書 ③世帯の総収入・所得合計を証明する公的書類 応募期間: 2026年4月6日~2026年6月5日(当日の消印有効) 申請書は下記照会先記載のアドレスからダウンロードしてください。 なお、応募書類は返却いたしませんのでご了承ください。 申請書類の提出先: 下記提出先あてに郵送してください。
8. 奨学生の選考・決定及び通知	(1) 選考方法: 各校より提出された奨学金申請書類(前記7.-①②③)を運営委員会に付議し、その選考と勧告に基づき奨学生を決定します。 (2) 決定通知: 2026年8月頃に、選考結果を学校長を経由して申請者に通知します。
9. 生活状況報告書の提出	奨学生は、毎学年末に在学する高等学校等の学校長を経由して、生活状況報告書等を受託者に遅滞なく提出しなければなりません。未提出の場合は、次年度からの支給が停止となりますのでご注意ください。 ※3年生(卒業年次生)は、生活状況報告書等の他、基金宛の感謝状を添えて提出してください。

【申請書の提出先・照会先】

〒105-8574 東京都港区芝 3-33-1

三井住友信託銀行 個人資産受託業務部 公益信託チーム  
山内健二記念奨学育英基金 申請口

TEL 03-5232-8910(受付: 平日9時~17時)

申請書掲載URL <https://www.smtb.jp/personal/entrustment/public/example/list>

教室掲示  
校内のみ 5/14(木)

詳細は 総務部奨学金係まで

公益財団法人オーケー育英財団

## 令和8年度奨学生募集要項 高校生奨学金

### 1. 趣 旨

公益財団法人オーケー育英財団（以下、「本財団」という）は、高等学校の生徒及び大学の学生に対し奨学援助を行うことにより、社会の有用な人材を育成し、教育水準の向上及び人材の育成に寄与することを目的としています。

### 2. 特 徴

この奨学金の特徴は次のとおりです。

- (1) 奨学金は給付とし、原則として、返済の義務はありません。
- (2) 奨学生の卒業後の就職、その他一切については、本人の自由とします。

### 3. 奨学生の応募資格

本財団の高校生奨学金の奨学生となる者は、以下の各号の全てに該当する者となります。

- (1) 日本国籍を有する者。  
外国籍を有する場合は、在留資格が「永住者」または「定住者」の人は応募可能。
- (2) 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県内の全日制の高等学校に在籍する者。
- (3) 保護者の世帯年入が700万円以下である者。
- (4) 前年の全履修教科の評定平均値が5段階評価で4.0以上（小数点以下第2位を四捨五入）であり、人物が優秀である者。
- (5) 他の奨学金制度との併願・併用は可能。

### 4. 採用人数

高校1年生 210名（各高等学校からの応募は3名まで）

### 5. 奨学金の額と給付の方法

- (1) 給付金額 月額3万円
- (2) 給付の期間

奨学生採用時に在学している学校を卒業又は修了するまで奨学金を給付します。ただし、奨学金の休止又は廃止事由に該当する場合、期間の途中であっても奨学金の交付が休止又は廃止される可能性があります。

奨学生に採用された年の4月から6月分の奨学金は、一度目の交付日に遡って支給します。

- (3) 給付の方法

奨学金は、4か月毎の一定日に交付するものとします（本人名義の銀行の預金口座に入金します）。

# 教室掲示 枚内のみ 5月末

現在高校に通われている方へ

詳細は総務部奨学金係にお



ASHINAGA  
あしなが育英会

## あしなが奨学生募集

専修・各種学校

申請

できる方

保護者（父または母）が、病気、災害（道路上の交通事故を除く）、自死（自殺）により死亡しているか、保護者が1級から5級の障がい認定(注1)を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の子ども ※25歳以下の方対象

(注1) 次の障がい認定を受けている場合をいいます。

身体障害者福祉法、国民年金法、厚生年金保険法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、労働者災害補償保険法に定める第1級から第5級

高校奨学金  
【在学募集】

奨学金の金額：月額 30,000円（給付）

募集人数：800人程度

申請しめきり：2026年5月20日 ※

大学・短期大学  
奨学金【予約募集】

奨学金の金額：月額 40,000円または 50,000円（無利子貸与）

募集人数：400人程度

申請しめきり：1次 2026年6月20日

2次 2026年9月20日 ※

専修・各種学校  
奨学金【予約募集】

奨学金の金額：月額 40,000円（無利子貸与）

募集人数：100人程度

申請しめきり：2026年6月20日 ※

※ オンライン手続き・証明書類の郵送（消印有効）ともに



制度の詳細と申請方法は  
ホームページをご確認ください

申請はオンライン受付

パソコンやスマートフォンから申請してください

※ 証明書類は郵送で提出が必要

一般財団法人あしなが育英会 <https://www.ashinaga.org>

お問い合わせ先：奨学金事業部 奨学課

メール [shougaku@ashinaga.org](mailto:shougaku@ashinaga.org)

電話 0120-77-8565（フリーダイヤル・平日10時～16時）

あしなが育英会  
ホームページ



高校2604

教室掲示  
校内のみ 6/18(木)

詳細は総務部奨学金係まで

シエイ・ポッシュ

# J.POSH奨学金 まなび® 2026年度 募集要項

(高校生対象・返済不要)

※2026年度の募集は6月1日開始です

本人の母親、保護者を乳がんで亡くしている、または本人の母親、保護者が現在乳がんで治療中(投薬や経過観察などの定期的な通院含む)の高校生へ向けた奨学金です。

区分	給付(返済不要)	募集人員 75名(継続生を含む)	選考方法	書類審査 (一次・二次選考)	給付金額 月額1万円 (年12万円)
給付回数	【初年度】 年1回(12ヵ月分) ※時期:9月上旬 【継続時】 年2回(6ヵ月分) ※時期:5月・10月		給付期間	卒業まで(最短修業年限) ※但し年度ごとに在学確認あり(2月頃)	

次の3つすべての要件をみたしていること

応募資格	①-1 両親のどちらかを乳がんで亡くしている または ①-2 保護者 <sup>※1</sup> の誰かが現在乳がんで治療中 <sup>※2</sup> ※1養育者を含む ※2投薬や経過観察のための定期的な通院も含む	②経済的な理由により修学またはその継続が困難 ※収入目安: 世帯年収400万円未満(税引前の収入金額)	③高等学校 <sup>※</sup> に在学中(当年入学者含む) ※学校教育法に規定する全日制及び定時制、通信制の高等学校、特別支援学校の高等部、高等専門学校、専修学校の高等課程
------	--	---	--

提出書類	申込時(一次選考)	<b>1 世帯全員の所得証明書</b> ※未成年や修学中(大学・専門学校など)の兄弟姉妹は不要 → 市町村が発行した原本に限り(コピー不可) ※確定申告書や源泉徴収票は不可 ・2025(令和7年度)の所得内容が確認できるものに限る ・収入がない方も¥0証明が必要です <生活保護受給中の方> 保護決定(変更)通知書(支給金額が記載されている最新のもの、コピー可)と所得(非)課税証明書を提出してください
		<b>2 奨学金給付申請書</b> → J.POSHのHPより指定申請書をダウンロード
		<b>3 前年の成績証明書</b> ※新1年生は不要 → 学校へ発行依頼してください ※原本に限り(コピー不可)
		<b>4 新学年の在学証明書</b> → ※通知簿・成績表・生徒手帳のコピーは不可
二次選考	<b>診断書 又は 死亡診断書</b> → 事前取得は不要。 詳細は二次選考へ進まれた方へ連絡します	

スケジュール	<b>【募集期間】</b> 6月1日(月)~7月10日(金) ※応募書類必着 <b>【選考期間】</b> 一次選考:7月中旬~下旬 2次選考・最終決定:8月上旬 <b>【給付予定】</b> 初年度(年1回):9月上旬(12ヵ月分) ※継続者(年2回):5月・10月(6ヵ月分ずつ)
--------	--

提出方法	<b>郵送のみ</b> 【提出先】〒538-0043 大阪市鶴見区今津南2-6-3 認定NPO法人J.POSH 奨学金まなび係	<b>選考結果</b> 郵送(結果にかかわらず全員へ通知)
------	--	-------------------------------

その他

- ・他の奨学金と併用可
- ・応募者個人が応募ください(学校経由ではありません。)
- ・申請内容に虚偽がある場合は支給を停止することもあります
- ・兄弟で同時申請も可(1つの封筒でご応募ください。所得証明書は1通で結構です)
- ・兄弟が受給中または過去に受給されていても応募いただけますが、優先などはございません。



申請及び  
問い合わせ先

〒538-0043 大阪市鶴見区今津南2丁目6番3号  
 認定NPO法人J.POSH事務局 「奨学金まなび」係  
 TEL. 06-6962-5071 FAX. 06-6962-0065  
<https://www.j-posh.com> [jposh@j-posh.com](mailto:jposh@j-posh.com)

# 令和8年度 福島県奨学生募集 在学採用・震災特例採用

高等学校・専修学校（高等課程）在学者を対象とした奨学生の募集を行います。

## 1. 貸与月額

区分	国公立	私立
自宅通学	18,000円	30,000円
自宅外通学	23,000円	35,000円

## 2. 応募資格

- 詳細は、各学校に送付の募集案内等又はホームページを確認してください。

### ● 高等学校の生徒

- ・高等学校または修学年限2年以上の専修学校の高等課程の生徒
  - ・県内に在学するもの・・・県内に6ヶ月以上住所を有するもの
  - ・県外に在学するもの・・・入学または転学するまで県内に6ヶ月以上住所を有し、かつ保護者が県内に6ヶ月以上住所を有している。

### ● 学力（※「震災特例採用」に学力基準はありません）

- ・1年生・・・中学校3年次の全履修教科の5段階評価における学業成績の評定を平均した値が、これを全履修3.0以上であること。
- ・2年生以上・・・2年生は1年次、3年生は1, 2年次の全履修科目の5段階評価における学業成績の評定を平均した値が、3.0以上であること。

### ● 所得

- ・主たる生計維持者（保護者等）の1年間の収入金額から必要経費及び特別控除額を差し引いた所得金額が、想定する所得基準額以下であること。

## 3. 応募方法

- 在学している学校の奨学金担当者に願書等を提出してください。

令和8年度から  
募集期間が長  
くなりました！

## 4. 募集期間

- 令和8年4月1日～令和8年12月11日まで

※期間中随時募集していますが、申込回は第1回～第3回までとなっております。  
詳細は募集案内の◆◆『在学募集』年間スケジュール◆◆を確認してください。

### その他

- 「震災特例採用」は原子力災害被災地域において被災した生徒が対象です。
- 「緊急採用」は家計急変（主たる家計支持者の失職・破産・会社倒産・病気・死亡等）した家庭の生徒が対象で、随時募集しています。

※詳細又はお問い合わせは、在学する学校の奨学金担当者、もしくは福島県教育庁高校教育課までお願いします。

〒960-8688

福島市杉妻町2番16号

福島県教育庁高校教育課

TEL：024-521-7775（直通）

福島県奨学資金

検索



高校



震災特例